

業務時間：8：30～17：30

施設案内

休所日：毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合、その翌日)

どんな施設なの？

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

何ができるの？

自然体験活動 団体宿泊訓練 スポーツ
各種研修 ワークショップ 野外プログラム

設備は？

キャンプ場 運動広場 天体観測デッキ
ハイキング・登山コース 浴室 食堂
研修室 宿泊室 体育館 講堂

誰でも利用できるの？

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用可能です。

どこにあるの？



ご予約からご利用までの流れ

1. 利用希望日が決まったら、お電話ください。
「空き状況」を確認します(仮予約)。
 2. 利用予定日の1ヶ月前までに、申請書※をご送付ください(本予約)。
 3. 利用予定日の2週間前までに、スタッフと打ち合わせや施設の下見を行います。
 4. ご利用日当日は、スタッフが適宜研修をサポートいたします。
- ※申請書は当施設HPよりダウンロードしてください。

◆ 宿泊・施設利用料金 ※消費税増税に伴い、改定されました

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	310円/人	150円/人	150円/時間	360円/時間
学生・一般	620円/人	260円/人	360円/時間	720円/時間

※学校等の教育課程に基づく教育活動で利用する場合、予め免除申請書を提出いただければ、高校生以下の児童・生徒の利用料金が免除されます(但し、食事代とシーツ代、薪代は別途必要となります)。

発行 2014年(平成26年) 5月 1日(木)



名護市名護5511

TEL:0980-52-2076 FAX:0980-52-3082
http://www.opnyc.jp/



指定管理者

一般財団法人
沖縄美ら島財団
Okinawa Churashima Foundation

ブログ
も見てね!
QRコード



http://www.opnyc.jp/
スタッフブログ/



祝

洗濯機と乾燥機の設置！

2014年3月、利用者の皆様のご要望にお応えして、県立名護青少年の家に「洗濯機と乾燥機」が設置されました。どちらもコイン式で2階と3階にそれぞれ1台ずつとなります。

指定管理者の沖縄美ら島財団では、今後ともご利用の皆様の利便性の向上に努めてまいります。



名護岳の生き物

アカショウビン

ブッポウソウ目 カワセミ科

学名：〈Halcyon coromanda〉

Vol. 1



※写真は名護市屋我にて撮影したもの(2012年6月24日)

キョロロロ。あるいはコールピールー。

鳴き声を文字にするのは、とても難しく、人により様々に表現されています。夏が近づくとやってくる美しい赤い鳥、アカショウビンはカワセミの仲間で、魚などを捕えて食べます。

5月ごろには、木のうろなどに巣を作って、ペアで5羽程度の雛を育てます。

大宜味村以北では巣を狙って、ノグチゲラに体当たりする姿が、見られることもあります。

名護岳に通う熱心なナチュラリストによると、今年の名護岳での初鳴きは4月7日だったそうです。

ぜひ会いに来てください。

専門職員 坂下 光洋



事業報告



自主事業

名護岳家族の日

県立名護青少年の家では、もっと自由に楽しくご家族やグループで利用していただく機会を増やしたいと考え、「名護岳家族の日」というキャンプイベントを企画しました。

1回につき5団体、20名程度ずつのイベントとして、計3回を募集したところ、募集期間の初日から多数の申し込みのお電話を頂き、午前中で定員に達することができました。

このキャンプイベントの特徴は、家族の自由時間をしっかり確保しつつも家族同士の交流も日程に組み込んで、参加者同士のふれあう機会を設けている点です。



写真1：テント設営説明の状況



食事についても「石釜ピザ」や「豚肉とキャベツの重ね煮」、「カレーライス」の3種類から選択することができるようにし、またオプションでナイトハイキングへの参加など、参加者自身でキャンプの内容を自由に組み立てることができるようになりました。

写真2：親子で楽しく設営

4月19日から20日に行われた第一回目のキャンプに、浦添市から参加のゆきくんは「松ぼっくり、ちょうちょ、おはな、ちっちゃいバッタ、いろいろ見つけました」と、宝探しに大満足。家族のいい思い出になったようです。

夕方からの野外炊飯でカレーライスを作ったつるたさんご一家は、「野外で食べるっておいしいね」と、みんな笑顔の名護岳家族の日でした。

【担当者・神谷主任専門職員より】今回の家族の日は自由に活動や自然散策を行う時間、野外炊飯メニューの選択制を設けて従来より自由度の高い内容で開催しました。参加者からは「時間に追われることなくゆっくりキャンプを楽しめました」などの声をいただき、参加者の満足度の高い事業を展開できてとてもうれしく思います。今年度は他にもいろいろな事業を企画していますので、たくさんの参加者をお待ちしております。



写真3：おいしい野外食事

県立名護青少年の家 応援隊の紹介

県立名護青少年の家では、特技を生かして野外活動をはじめ主催・自主事業や、施設の運営に関わるボランティアを「県立名護青少年の家応援隊」として随時募集しており、隊員の登録を進めています。早速登録していただいた応援隊員の方々から、一部の方をご紹介します。



座間味さん



宮原さん



米原さん



吉田さん



比嘉さん



事業案内



自主事業

名護岳バードウォッチングキャンプ

- 趣 旨：野鳥の渡来や繁殖活動が盛んになるこの時期に名護岳の野鳥を観察し鳥を通して自然保護の大切さを実感し、考える機会とする。
- 期 日：平成26年5月10日(土)13:00 ～ 5月11日(日)午前中
- 場 所：県立名護青少年の家および名護岳ハイキングコース
- 対 象：一般(小学生以上)
- 参 加 料：3,000円/人(大人、子ども同一料金)※食費、保険料、等を含む
- 講 師：嵩原 建二氏(桜野特別支援学校 校長)
- 日 程：1日目・・・講座、野外炊飯、本館に宿泊
2日目・・・早朝より野鳥観察、まとめ学習
- 持 ち 物：①洗面用具・風呂呂 ②着替え ③帽子 ④水筒 ⑤ 雨合羽(雨天時) 等



自主事業

ホタルウォッチング

- 趣 旨：名護岳に生息する沖縄固有のホタルの観察や解説を行い、ホタルの生息環境や名護岳周辺のもたらす自然環境の重要性を知る機会とする。
- 期 日：平成26年5月17日(土) 18:30 ～ 21:30
- 実施場所：沖縄県立名護青少年の家
- 対 象：一般及び児童、生徒、学生(児童の場合は保護者同伴)
- 参 加 料：500円/人(大人、子ども同一料金)※食費、保険料、等を含む
- 講 師：安座間 安史氏(元県立高等学校校長)
- 持 ち 物：①帽子 ②手袋(軍手) ③懐中電灯 ④雨合羽 ⑤筆記用具 ⑥着替え ⑦タオル 等



ゴールデンウィーク中は「アクティビティ王決定戦!!」もあるよ。詳しくは、ホームページをチェックしてね。



詳しくは名護青少年の家までお問い合わせ下さい。

